

2019年8月1日

報道関係各位

 テレキューブ株式会社
 株式会社ブイキューブ
 株式会社オカムラ
 三菱地所株式会社

～テレワーク用コミュニケーションブース「テレキューブ」の更なる普及に向けて～ 「テレキューブサービス株式会社」設立

実証実験の取り組みを事業化、2023年度までに1,000台設置を目指す

テレキューブ株式会社、株式会社ブイキューブ、株式会社オカムラ、三菱地所株式会社の4社は、かねてより実証実験を進めてきたテレワークのためのコミュニケーションブース「テレキューブ」を更に普及すべく、2019年8月1日（木）付で「テレキューブサービス株式会社」（以下「新会社」）を設立し、サービスを開始しました。

■設立の経緯・目的

三菱地所とブイキューブは2018年11月20日（火）～2019年7月31日（水）の間、東京・丸の内エリアにおけるオフィスビル3物件の共用部への「テレキューブ」設置を皮切りに、順次エリアを拡大し計9物件22台を設置し、多くのワーカーにご利用いただくことを通じて、本製品を活用した働き方改革推進のための実証実験を行いました。その結果、①個人・法人双方での一定の申込・利用実績による、「テレキューブ」という新しいテレワークの在り方に対する潜在的ニーズの存在の確認、及び②新会社のオペレーションの検証と課題の抽出を達成しました。実験開始当初より「テレキューブ」設置および課金モデルによる事業化を視野に入れておりましたが、今後は、より広範囲への設置拡大を通じた利便性向上を達成すべく、今般の新会社設立に至りました。



▲テレキューブ by OKAMURA

■会社概要

商号	テレキューブサービス株式会社
設立日	2019年8月1日
所在地	東京都港区白金一丁目17番3号
資本金	331,000,000円（2019年8月5日時点・資本準備金含む）
株主構成	テレキューブ株式会社、株式会社ブイキューブ、株式会社オカムラ、三菱地所株式会社
代表者	代表取締役 小山田 佳裕
事業内容	防音型コミュニケーションブース「テレキューブ」の普及に向けたサービスの提供
URL	https://telecube.jp/

新会社は、2023年度までに東京を中心に全国の主要都市主要エリアにおいて1,000台設置を目指します。その過程においては、現在設置しているオフィスビルエントランスだけでなく駅・空港・商業施設等への設置を検討しており、時間・場所を柔軟に使った働き方（「いつでも・どこでも」働ける）の実現と、ユーザーの生産性の更なる向上を目指して、利便性の高い拠点への課金型テレキューブ設置を拡大することでの事業展開を進めてまいります。

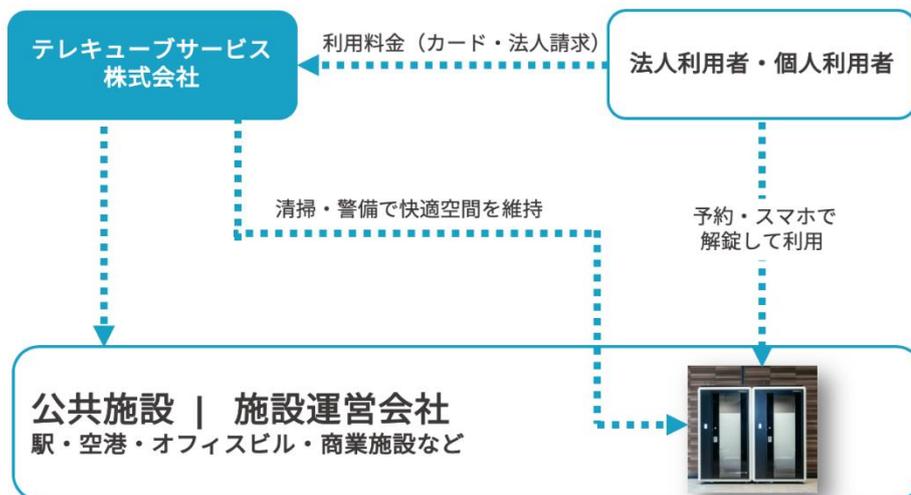
なお、新会社に関わる4社は、テレキューブの設置エリア拡大に向けた営業面での支援を行います。

加えて、株式会社オカムラはテレキューブ本体の製造を担当し、テレキューブ株式会社は、より利便性の高いテレキューブを開発していくための機能やサービスの企画を担当いたします。

■新会社のサービス内容・利用概要・設置エリアについて

<提供サービス内容 >

- ・ 駅・空港・オフィスビル・商業施設等に設置するテレキューブ利用サービス（課金制）の提供



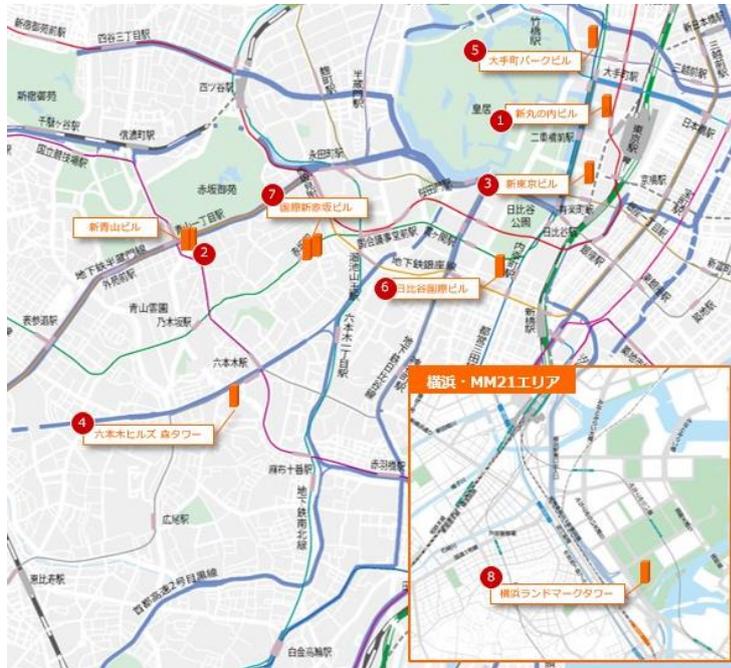
<利用料金について>

個人登録	法人登録		
従量料金プラン	従量料金プラン	固定料金プラン	基本+従量料金プラン
<p>250円 @15分</p> <p>15分単位課金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クレジットカード登録による支払い 	<p>250円 @15分</p> <p>15分単位課金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・契約単位毎にID登録した社員が利用可（同時刻の利用可） ・申込法人毎に月額を支払い 	<p>80,000円 @契約</p> <p>月額固定料金 ID発行無料・ID数制限無し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・契約単位毎にID登録した社員が利用可 ・同時刻の利用は1人まで1回の予約は最大3時間まで ・1年間契約 	<p>3,000円 @ID</p> <p>月額基本 + 超過料金 1人用4時間分の利用権付き</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ID登録した特定の社員が利用可（契約単位=1ID） ・月間4時間分の利用権を含む ・4時間を超えると超過料金が150円/15分発生します ・1年間契約

※料金プランの変更可能性があります ※料金は消費税別 ※利用時間：平日8:00～19:00

<利用方法について>

<設置エリア>



テレキューブサービス稼働中の設置物件
(2019年8月1日時点)

1	新丸の内ビル	3台
2	新青山ビル	2台
3	新東京ビル	3台
4	六本木ヒルズ森タワー	1台
5	大手町パークビル	2台
6	日比谷国際ビル	2台
7	国際新赤坂ビル	2台
8	横浜ランドマークタワー	2台
9	幕張メッセ 国際会議場	5台

■「テレキューブ」について

「テレキューブ」は、多くの場所に容易に設置できる、防音型のコミュニケーションボックスです。内部にはテーブル、イス、電源コンセントなどがあり、セキュリティが保たれた静かな環境で、資料作成やメールなどの業務や、電話、Web会議などでのコミュニケーションが可能です。オフィス内はもちろんのこと、駅・空港・オフィスビルエントランス・商業施設など公共空間に設置することが可能です。

<製品概要>

- 防音性能：完全密閉型
- 外 寸：幅 1,200mm×奥行 1,200mm×高さ 2,315mm
- 換気機能：床部に空気孔と天井部にファン
- 電 源 等：コンセント×1、USB コネクタ×1
- 入室管理：筐体入口に QR コードを表示し、
利用者が所持するスマートフォンで解錠



▲テレキューブ by OKAMURA

■テレキューブサービス株式会社について

URL : <https://telecube.jp>
お問い合わせ先 : support@telecube.co.jp



▲新会社ロゴ

以 上

＜本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先＞
テレキューブ株式会社 TEL：03-6386-5319
株式会社ブイキューブ 社長室 広報担当 TEL：03-5475-7250
株式会社オカムラ 広報室 TEL：03-6743-4512、070-4351-9853
三菱地所株式会社 広報部 TEL：03-3287-5200

※本資料の配布先：国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会、都庁記者クラブ

【参考】

●テレキューブ株式会社

テレキューブは、働き方改革の推進による生産性向上に寄与していくため、いつでもどこでも仕事のできる環境を作り出す、テレワークのためのコミュニケーションブース「テレキューブ」の公共空間向け企画・開発・提供を行っています。

URL：<https://telecube.co.jp>

●株式会社ブイキューブ

ブイキューブは「Even な社会の実現」というミッションを掲げ、「いつでも」「どこでも」コミュニケーションが取れる環境を整備することで、時間や距離の制約によって起こる様々な機会の不平等の解消に取り組んでいます。

URL：<https://jp.vcube.com/>

●株式会社オカムラ

オカムラは、オフィスをはじめ様々な施設に製品とサービスを提供することで、多様な働き方を実現する環境づくりを進めています。働き方改革におけるテレワーク実現に向けたソリューションのひとつとして、「テレキューブ by OKAMURA」をブイキューブと共同で開発、製造・販売を行っています。

URL：<http://www.okamura.co.jp/>

●三菱地所株式会社

三菱地所は、丸の内エリアを中心として働く人々に対して高質なオフィス空間の提供を行ってまいりました。一方で、昨今の働き方の多様化に伴い、働く人々それぞれのニーズに応える様々なワークプレイスを提供してきており、今般、働く場所と時間の融通を高めるテレキューブサービスをラインナップに加えることで、働く人々の更なる満足度向上に取り組んでまいります。

URL：<http://www.mec.co.jp/>